

遠野市観光推進基本構想・基本計画 概要

1 遠野市観光推進基本構想

(1) 基本理念

「語りたくなるわけがある。物語が生まれるまち 遠野」

新型コロナウイルス感染症の影響によって観光を取り巻く環境も大きく変わり、より多様化した観光需要に対応し、持続可能な観光まちづくりに向けた取組が重要となっており、令和4年6月から、市内の観光関係団体で組織された「これからの遠野の観光を考えるワーキング」を開催し、これからの遠野の観光戦略となる、ビジョン（基本理念）と、3つの行動指針を定める。

(2) 行動指針

- ア 住む人も、訪れる人も、働く人も、心が豊かになる地域を目指そう。
- イ 他の地域の人たちに遠野の誇りを伝え続ける中から、新しい遠野の魅力をつくりだそう。
- ウ 観光によって地域の産業に新たな活力をもたらしそう。

2 遠野市観光推進基本計画

(1) 背景・趣旨

これまで遠野市は、平成19年3月に策定した遠野市観光推進計画を継承しながら、第2次遠野市総合計画に基づき、観光と交流のまちづくりを進め、「観光の振興」、「交流から定住への推進」及び「地域間交流の推進」を実施してきた。

しかし、平成23年3月に発生した東日本大震災は、岩手県沿岸部に大きな被害を与え観光産業にも大きな影響を及ぼした。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、複数年度にわたり観光客の入込が大きく減少したほか、感染拡大防止のための新たな対策と多様なニーズへの対応が求められている。

このように、観光施策は現在大きな転換点を迎えているため、『遠野物語』をはじめとする遠野の文化、歴史を積極的に発信し、維持、継承しながら磨き上げ、持続可能な産業として確立した観光システムを構築していく必要がある。

観光産業が持つ可能性に挑戦し、遠野市のさらなる魅力を発見、創造し、さらなる文化の発展、継承につなげるため、遠野市観光推進基本計画を定める。

(2) 計画の期間

この計画は、遠野市観光推進基本構想（以下「基本構想」という。）及び遠野市観光推進基本計画（以下「基本計画」という。）をもって構成する。

ア 基本構想

令和5年度から令和14年度までの10年間

イ 基本計画

令和5年度から令和9年度までの5年間

ただし、現在の第2次遠野市総合計画後期基本計画は令和7年度までの計画となっていることから、進捗状況を踏まえながら令和7年度内に中間見直しを行って必要な修正を図る。

(3) 計画の位置づけ

この計画は、本市の観光振興を進めるうえで長期的な展望に立つ目標として定めた第2次遠野市総合計画後期基本計画の分野別計画として策定する。

(4) エントリーテーマ（コンセプト設計）

ア エントリーテーマとは

本市の観光資源において、他の地域よりも優位性があり、かつ、遠野を知る入口（きっかけ）として、分かりやすい観光資源をいう。

イ 位置付け

遠野には、民話・食文化・自然など多種多様な観光資源があり、観光客からは奥が深いという意見が寄せられ、リピーターとして再度訪問している。一方では、「遠野には何があるのか」、「何が体験できるのか」などの意見もあり、その魅力が伝わりづらいという課題から、年々観光入込客数は減少傾向にある。

このような課題解消のために、エントリーテーマを設定し、それらを中心に発信することで「遠野」のブランド力を全国的に広め、入込数の増加をはかっていく。

ウ 本計画で設定したエントリーテーマ

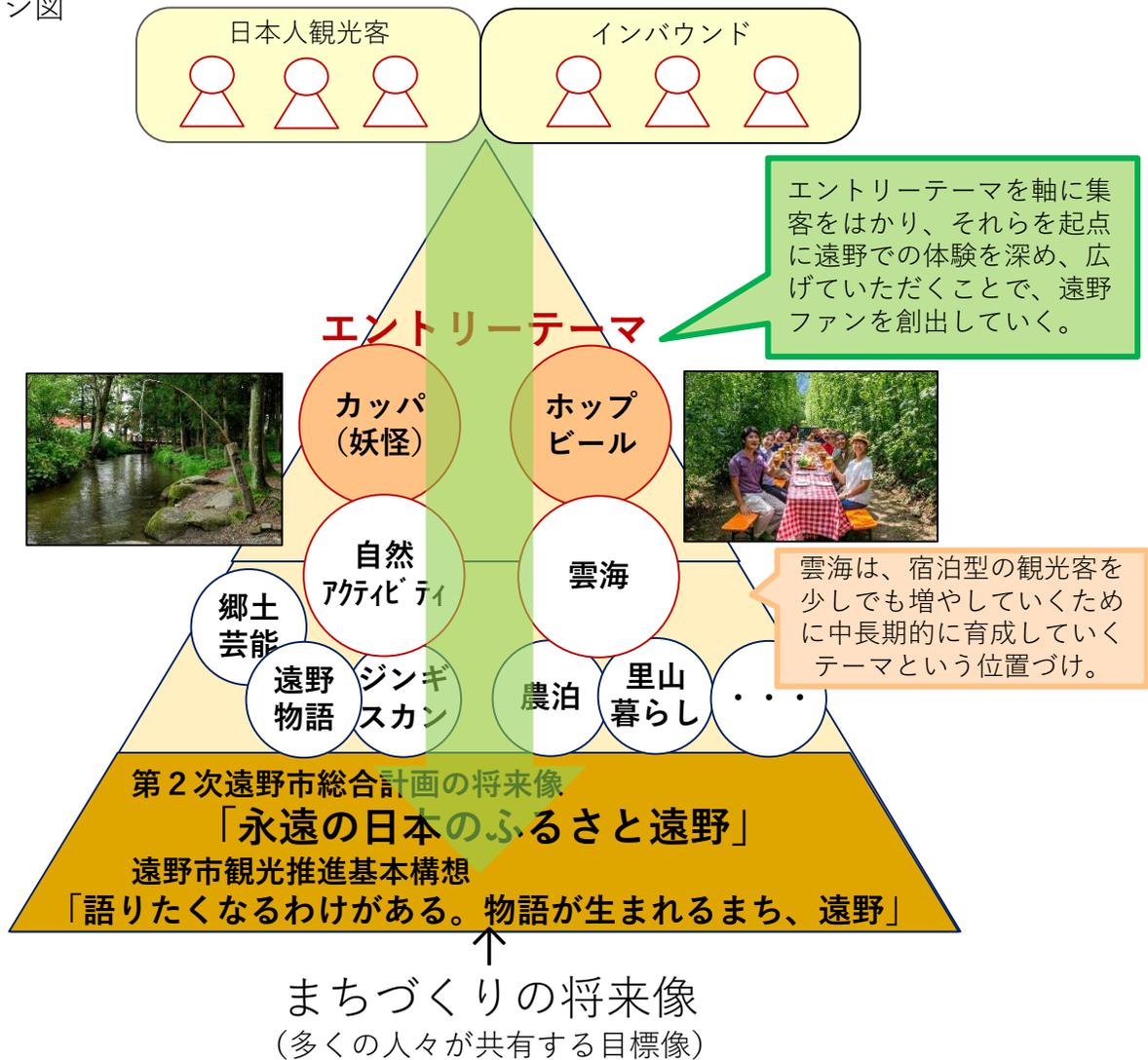
入込客への可能性、観光消費の可能性、他地域と比較した強みなどを考慮し、本計画ではエントリーテーマとして「カッパ（妖怪）」「ホップ・ビール」を設定し、そのターゲットとして、カッパ（妖怪）については「知的シニア」層及び「ファミリー」層とし、ホップ・ビールについては「食通」層をそれぞれ設定する。

なお、このエントリーテーマは今後の観光ニーズに応じて中期的に調整をはかっていく。



遠野市での滞在時間を延ばし、観光経済の活性化をより大きくするため、昼・夜に強みを発揮するテーマ

※イメージ図



【参考】「遠野」の競争力の高いキーワード

検索エンジンのGoogleにて「遠野」が上位にヒットするキーワードは以下のとおり。その中でも「カッパ」と「ビール」は検索ボリュームが大きく、観光入込数を増やすポテンシャルが高いテーマと言える。

キーワード	競合地数	具体的な競合地名	補足コメント	Googleトレンドによる検索ボリューム
カッパ	7	福崎町(兵庫)、久留米、浅草、隠岐の島、定山溪、境港、牛久市	遠野が検索トップ	1,883
ビール	7	埼玉県、静岡県、香取市(千葉)、富山県、新潟県、厚木市、小樽市などがあるが、まとめサイトが多い。	遠野もヒット(地域としてヒットしている)	16,769
ホップ	4	上富良野、与謝野町(京都)、岩内町(北海道)、武蔵野市	遠野が検索トップ	755
民話	13	奈良、みなかみ市(群馬)、伊勢市、桶川市、村田町(宮城)、那須烏山、流山市、下郷町(福島)、美咲町(岡山)、下條村(長野)、江差町(北海道)、入善町(富山)、白川村(岐阜)	遠野が検索トップほか検索上位	257

(5) 活性化に向けたステップ

ア ステップ1

時期を令和5から6年度とし、取組方針は、主にエントリーテーマ（カップ、妖怪、ホップ及びビール）の確立に関し、地域全体として戦略性の高い施策を絞り込んで以下を実施する。

- ・ エントリーテーマの立ち上げに関する事
- ・ 官民連携新組織による地域マネジメントの体制を確立させていくこと
- ・ イベントに頼らないプロモーションの実施

イ ステップ2

時期を令和7から9年度とし、取組方針は、エントリーテーマから波及的に効果を広げるためステップ1で取り組んだ領域を広げて実施する。

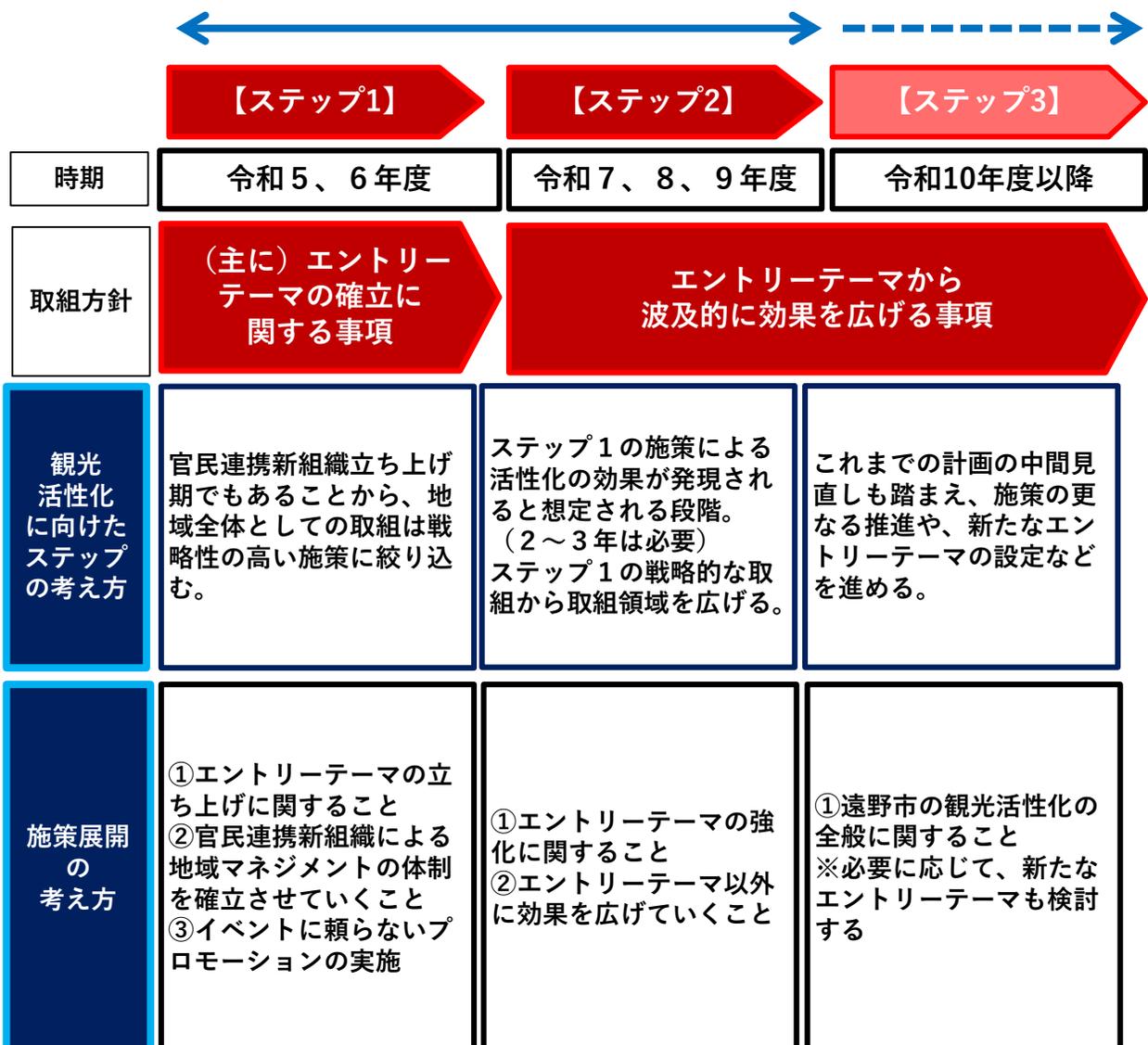
- ・ エントリーテーマの強化に関する事
- ・ エントリーテーマ以外に効果を広げていくこと

ウ ステップ3

時期を令和10年度以降とし、ステップ2までの取組方針を引継ぎ、これまでの計画の中間見直しも踏まえ、施策の更なる推進や新たなエントリーテーマの設定などを進める。

- ・ 遠野市の観光活性化の全般に関する事

基本構想・基本計画の対象期間（5年・10年）



(6) 目標値の設定について

ア 重要目標達成指標 (KGI)

- (7) 入込客数
令和9年度の目標値を228.8万人とする。(令和元年度実績：170万人)
- (イ) 一人あたり消費額
令和9年度の目標値を6,400円とする。(平成27年1月 遠野市観光マーケティング調査結果：4,900円)

イ 重要業績評価指標 (KPI)

- (7) 遠野市内宿泊人数
令和9年度の目標値を10.4万人とする。(令和元年度実績：6.6万人)
- (イ) 主要施設(※)来場者数
令和9年度の目標値を13.7万人とする。(令和元年度実績：8.9万人)
※ 主要施設とは、市立博物館、遠野ふるさと村、伝承園及び今後設置を予定する新たな醸造所をいう。

指標		令和9年度の		備考
		現状値	目標値	
重要目標達成指標 (KGI)	入込客数 (年度)	170.0 万人	228.8 万人	現状値は、令和元年度を採用
	一人あたり消費額	4,900 円	6,400 円	現状値は、平成27年1月 遠野市観光マーケティング調査結果を採用
市民満足度		調査の設計や手法について今後検討		
重要業績評価指標 (KPI)	遠野市内宿泊人数 (年度)	6.6万 人	10.4 万人	現状値は、令和元年度を採用
	主要施設来場者数 (年度)	8.9万 人	13.7 万人	現状値は、令和元年度を採用
カッパ、ビールに関する食・物販・地域ツアーの売上(一部主力商品など)		調査の設計や手法について今後検討		
遠野市での消費額	飲食	調査の設計や手法について今後検討		
	物販			
	体験			
観光客の満足度		調査の設計や手法について今後検討		

(7) 取組の方向性

ア 入込

(ア) 方針1 ターゲットに届く、的確なプロモーション

エントリーテーマに沿ったターゲット（インバウンド・教育旅行含む）を考慮し、観光戦略に情報発信を強化する。また、観光サービスの販売窓口の一元化など体制強化をはかる。

- ・ 通年を通じたプロモーションの実施
- ・ WEBサイトの充実、一元的な情報発信及び販売体制の構築
- ・ インバウンド客の誘客活動の推進
- ・ 広域連携による観光プロモーション

(イ) 方針2 滞在時間を延ばしていくための周遊性の向上

市内での案内や、スポット間の相互送客を強化させるとともに、2次交通の強化を図ることで、遠野市内での周遊性を向上させ、遠野での滞在時間を延ばし宿泊型に結び付けていく。

- ・ 遠野の楽しみ方ガイドブック（仮称）の作成
- ・ スポットごとの相互送客の強化
- ・ 飲食店周遊の仕掛けづくり
- ・ 観光ニーズに応じた2次交通手段の強化
- ・ レンタサイクルの強化

イ 消費額

(ア) 方針3 より上質な観光体験を提供できる観光施設のバリューアップ

ターゲットのニーズに適したかたちで、既存観光施設を磨き上げ付加価値化を図る。また、ビール、山地酪農、雲海、古民家など地域の特性を活かした特徴あるスポット開発を進める。

- ・ 伝承園の再構築
- ・ 遠野ふるさと村のコンテンツの充実
- ・ ホップ畑の観光資源化
- ・ とおの物語の館のバリューアップ
- ・ ビール醸造体験施設の整備
- ・ 中心市街地での回遊性を向上させるスモールビジネスの支援
- ・ 古民家などによる街並みの空間演出
- ・ 山地酪農の観光資源化
- ・ 高清水展望台の観光スポット強化

(イ) 方針4 遠野の魅力を活かした、観光サービスの提供

ビールやジンギスカン、カップなどの地域資源を活かした、食や特産物の開発を進め、観光消費額拡大を目指す。地域内調達率の向上やツーリズムの開発など地域への経済効果拡大も目指す。

- ・ ジンギスカンのブランド化
- ・ ビール、ホップ関連の職の開発
- ・ 伝統食の活用
- ・ エントリーテーマである「カップ」に即した特産物の開発
- ・ 地域内調達率の向上
- ・ 生産者体験ツアーの造成

- ・ アクティビティ等、高付加価値型の観光ガイドの造成
- ・ 簡易なガイドを行える観光ガイドのD X（デジタルトランスフォーメーション）化
- ・ ニーズに応じたまつり、イベントの見直し
- ・ 有形、無形文化財の継承
- ・ 冬季を中心とした観光資源の掘り起こし
- ・ 教育旅行の誘致、受入れの強化
- ・ 観光客に向けたふるさと納税品のP R

(ウ) 方針5 地域の資源を活かした宿泊滞在環境の整備

遠野での特徴ある宿泊拠点づくりや情報発信の強化を図るとともに、多様化する宿泊ニーズに対応できるモデルプロジェクトの検討を進める。

- ・ 中心市街地の宿泊施設の再整備
- ・ こだわりのある宿泊拠点づくりの支援

ウ まちづくり

方針6 観光を通じた、住んで誇れるまちづくり

他の地域に誇れる遠野の良さを、これからも創造的に活かしていくことができるよう、文化資産や地域環境が適切に保全できる仕組みづくりを進める。

- ・ 地域環境や文化財（有形、無形）の保全
- ・ 訪問者マナーのマネジメント
- ・ 観光による廃棄物管理の推進
- ・ 災害、安全情報の提供
- ・ 地域社会との関わりづくり
- ・ 多様な受入れ環境の整備
- ・ 観光客の遠野ファン化

エ 体制

方針7 官民連携による観光地マネジメント

各種データに基づく観光施策の戦略立案・推進を行う官民連携組織のもと、各種取組の推進を図る。

- ・ 観光施策の戦略検討、モニタリングに資するデータの収集
- ・ 各種データに基づいた戦略の検討、施策の進捗状況のモニタリング
- ・ プロモーション、ブランディング計画の立案
- ・ 観光C R M（※1）導入の検討
- ・ サステナブルツーリズム（※2）の推進
- ・ 観光人材の確保、育成の支援

※1 C R M・・・一括した顧客管理システムのこと。

※2 サステナブルツーリズム・・・旅行者、観光関係事業者、受け入れ地域にとって「環境」「文化」「経済」の観点で、持続可能かつ発展性のある観光を目指すこと

(8) 推進体制について

基本構想の3つの行動指針と基本計画の7つの方針について、関係機関・団体の役割分担を明確にし、その進行管理を行いながら、取組の「見える化」を図り、地域の多様な関係者を巻き込みながら観光による地域づくりを担うことで、地域産業の発展に寄与し住む人も、訪れる人も、働く人も心豊かになる、持続可能な観光まちづくりの実現を目指す。

観光マネジメントボード遠野 (R5.4.28設立)

遠野市

観光協会

遠野商工会

今後加入予定
岩手県旅館ホテル
生活衛生同業組合

遠野ふるさと
商社

BrewGood

富川屋

遠野山里
ネット

その他

遠野市

機能：地域全体の観光に関する意思決定、委託事業者の選定とモニタリング（監視）、参画組織間の情報共有・連携

事業の実務
を一部委託

事業の実務
を一部委託

遠野市観光協会

機能：
主に「旅ナカ」の実務
①観光案内&斡旋
②地域イベント運営

遠野ふるさと商社 DMO推進部門 (候補DMOへ申請)

機能：協議会事務局＋
マーケティング
①観光の計画案策定
②目標数値、計画の進
捗チェック
③観光客定点調査実行
④プロモーションツールの制
作・HP運用

法人営業&観光展示会出展

(9) 遠野の観光を考えるワーキングの開催概要

ア ワーキングメンバー一覧

- 杉村 亮 (REVICディレクター／(株)遠野ふるさと商社代表取締役社長)
三浦 芳昌 (遠野市観光協会会長)
河内 正好 (遠野商工会青年部長／株式会社かわうち代表取締役)
田村 淳一 ((株)Brew Good代表取締役)
富川 岳 (株式会社富川屋代表)
樋口 恵 (遠野商工会青年部副部長／(有)サンホビー取締役)
田村 隆雅 (遠野山・里・暮らしネットワーク主任コーディネーター)
多田 陽香 (Next Commons Lab コーディネーター)
荒井 明広 (遠野市観光協会事務局長)
阿部 順郎 (遠野市産業部長)

イ ワーキングでの議題の概要

第1回 R4.6.3	1. 市内課題の観光とあるべき方向についての意見交換 2. 観光組織体制に関する意見交換・事例共有
第2回 R4.6.30	1. 観光推進体制について 2. 遠野市観光基本構想・基本計画策定の進め方について
第3回 R4.7.29	1. 遠野市における観光の現状分析について (その①)
第4回 R4.8.26	1. 遠野市における観光の現状分析について (その②) 2. 観光に関する課題の分析について 3. コンセプト・ターゲットについて
第5回 R4.9.30	1. コンセプト・ターゲット・観光体験ストーリーについて
第6回 R4.11.2	1. 取組の方向性について 2. 取組の推進体制について
第7回 R4.12.2	1. ビジョンについて 2. 施策の優先順位付けについて 3. KGI・KPIの協議、及びデータ収集方法や目標値の検討
第8回 R5.2.2	1. 取組の推進体制について 2. 全体とりまとめ
第9回 R5.3.17	1. 取組の推進体制について 2. KGI・KPIの協議